



令和6年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第4号
発行日 R6. 5. 1

「つなぐ」の意味 学校だよりタイトルについて

今回で4号目となった学校だより。タイトルはご覧のように「つなぐ」としています。「どうして“つなぐ”なの？」という質問がありましたので、お伝えします。

まず、ご想像の通り、学校だよりは南小学校と保護者の皆様を“つなぐ”ものであるからです。

そして、南小学校が開校したての新しい学校であることから、保護者同士が“つながり”、保護者・地域・学校が互いに“つながり”、それを通して、この南小学校をともに創っていききたいという思いがあるためです。

また、子供たちの学びに目を向ければ、文部科学省が「令和の日本型学校教育」として推進する2つの学びの一つに「協働的な学び」があります。協働的な学びは、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働する学びで、“つながり”が大切です。そして、そのことによって身に付く、他者とつながるためのコミュニケーション能力は、これからの社会に必要な力でもあります。

今後も、この学校だよりがよりよいつながりの一助となるよう、様々な情報発信してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

環境にやさしい生活を学ぶ 4年 校外学習（社会科見学）

開校以来初めての校外学習が4年生で行われました。4月18日(木)は1・2組、26日(金)は3組が、社会科や総合的な学習の時間（つくばスタイル科）の学習の一環として「つくばサステナスクエア」（つくば市水守）を見学しました。以前「クリーンセンター」と呼ばれていたごみ処理施設。現在は「し尿処理場」と「リサイクルセンター」を合わせた総称として、平成31年4月から公募した新名称になったとのこと。つくば市は「環境モデル都市」として、「つくば環境スタイル」のもと様々な取組をしており、今回、その一端を学ぶことができました。児童らは様々なことを質問。「間違っって入れたら困るものは？」の質問では、「機械が止まってしまう、大変困ったものはバイクです。取り除くのに4時間かかりました。」と聞き、びっくり！ また、1日に約200tのごみがあることにも驚き。最後に施設の方から児童らに、お家の方に伝えてほしいこととして「大切なことはリサイクル等を進めてごみを減らすことです。そして、燃えるものに『燃えないもの』が入らないようになってほしいです。」とお話がありました。持続可能な社会の実現のため、日頃から環境を意識した生活を心がけたいものです。



燃えている時の温度は？



多くのゴミをトラックが運ぶ



ごみクレーン。あっ〇〇の袋！



焼却炉の燃えないゴミ。何これ？

みなみ 掲示板

【登下校の時間帯の送迎は、一方通行・徐行で】

日頃より送迎等でのご協力ありがとうございます。児童が安全に保護者の車と行き来できるよう、改めて確認させていただきます。①駐車場は、高速道路側へ。②登下校・SCC※の時間帯は一方通行で。※部活動地域移行団体(みどりの SCC) ③車は徐行で。その他、児童が飛び出すこともありますので、児童へ付き添っていただければ幸いです。学校でも指導してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



停車する車の前を横断する児童